

## 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中山道を活かした地域活性化事業
事業主体 (連絡先)	東信州中山道連絡協議会 (立科町芦田2521-1 電話0267-56-1004 代表竹花信明)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,099,884円 (うち支援金: 1,593,000円)

### 事業内容

- 1 東信州中山道関連情報の収集 (5月～7月)
  - (1) 各宿場における行事・イベントの収集
  - (2) 街道周辺飲食店、宿泊場所の情報収集
  - (3) 宿場の歴史・文化施設等の情報収集
- 2 「東信州中山道」活動の旗印となる統一ロゴ(ヴィジュアルアイデンティティ)の制作(5月～7月)



「歩いて、触れて。東信州中山道」

- 3 WEBサイトの制作と情報発信 (5月～ 最新情報に常時更新)

[作成内容]

- (1) 中山道の歩き方  
(軽井沢、杓掛、追分、小田井、岩村田、塩名田、八幡、望月、(茂田井間の宿)、芦田、長久保、和田)の見どころ紹介、食事処、宿泊案内、イベント情報等の掲載
- (2) お探しコンテンツ  
ホームページ内の興味がある情報や必要な情報だけを検索できる  
地図の掲載
- (3) 交通・アクセス  
各交通機関の運行時刻、高速情報や新幹線情報等、様々な情報が確認可能
- (4) アンケートフォーム  
お客様からの意見を聞けるようにアンケートフォームを用意
- (5) お問い合わせフォーム  
観光客等からの問い合わせ対応フォームの作成、各宿場のFAXや電話を掲載し、お問い合わせが可能(回答は、該当する団体が責任を負う形式)

- 4 ウォーキングマップの制作 (6月中旬～11月)

実際に東信州の中山道を歩く方のサポートとなるマップの作成

(別記様式第12号) (第3の8関係)

(1) 掲載事項

- ・ルート上の表記とランドマーク、立ち寄りスポット、エピソード、バス路線、観光のご案内等

(2) 仕様

- ・サイズ B6 ・紙質 中質ハイネ55kg ・加工 中トジ
- ・2色 両面 印刷

(3) 部数 5000部

(4) 配布、設置場所

- ・各宿場、長野県観光協会、東京観光情報センター、地方事務所、市町役場、商工会議所、商工会、その他協力店舗等

(5) その他

- ・インターネットユーザー用にWEBサイトにも掲載
- ・マップ発行後の最新情報は、WEBで展開

5 のぼり旗・タペストリーの制作(7月～8月)

来訪者の道中目印、街道のおもてなしシンボルとして、また地域・住民に向けたPRにも有効なのぼり旗を制作し、各宿場等に設置。

各市町、地域で実施する街道関連イベントを一体的に支援するためのツールとして活用。管理に当たっては、宿場の位置する市町村、観光協会等が巡回し、確認を行った。

(1) のぼり旗(54本)

- ・各宿場(軽井沢町に所在する軽井沢、杓掛、追分を除く)9宿場の出入り口、トイレ休憩場所、観光案内施設、街道沿いの分岐点等

(2) タペストリー(18枚)

- ・軽井沢町内は、町の景観条例に抵触するため、タペストリー作成
- ・軽井沢、杓掛、追分の3宿場で役場・商工会・観光案内施設・しなの鉄道各駅構内等に掲示



のぼり旗の設置



宿場の視察



定例会議の実施

**事業効果**

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①WEBサイトの閲覧件数

実績 91件 (H26. 11. 28 現在)

②宿場での機運の醸成

WEB、マップを見ての旅人も増加した。

③関係団体の連携強化

各宿場を順次視察し、更に特産品を食し、構成員も宿についての知識を再認識できた。

④銀座 NAGANO での PR イベント

- ・宿場浮世絵展示(軽井沢宿から和田宿まで11宿分の複製)
- ・宿場映像の放映
- ・街道関係者によるご縁の握手及びPR宣言への自署(参加市町村長並びに協議会関係者)
- ・立川談慶師匠による街道落語2席

**【目標・ねらい】**

- ①WEBサイトの閲覧件数UP
- ②宿場での機運の醸成
- ③関係団体の連携強化
- ④銀座 NAGANO での PR イベント

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ・東信州中山道「旅人弁当」提供
- ・中山道宿場クイズ(3回実施)・・景品は特産品プレゼント
- ・特産品の試食(りんご・アップルパイ他)
- ・特産品販売(ジャム、高麗人参、ジュース他)

※自己評価【 A 】

【理由】

のぼり旗等掲示、ウォーキングマップの作成、WEBサイトの立ち上げ、銀座NAGANOでのPRイベントも開催でき、予定を上回る効果が得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度、作成したマップやWEB等のツールを有効活用するとともに、「既存ターゲット層の最大化」「新規ターゲット層の獲得」「滞在時間のアップ」を図るべく、「歩く」ことだけでなく、「触れる・楽しむ」中山道を目指して

1. WEBサイトによる情報発信

- ・バナー作成し、観光や街道関連観光協会等に添付依頼
- ・案内人の紹介や地域情報等の提供
- ・デカケル.jpなど、外部サイトからの誘客

2. 「東信州中山道」の魅力アップ

- ・イベント用スタッフジャンパーの作成
- ・銀座NAGANOでのPR
- ・案内人の養成講座の開催
- ・スタンプラリーの実施
- ・県内他地域(木曾)との意見交換会の実施
- ・ウォーキングマップの改訂
- ・サポーターシール(ステッカー)の作成(賛助会員の募集)
- ・地域のイベント支援

3. 「東信州中山道」魅力発見ツアーの造成支援

- ・モニターツアー
- ・ウォーキングツアー
- ・その他

以上の取り組みを中心に、平成27年度も「長野県地域発元気づくり支援金活用事業」を活用させていただきこれらの事業を積極的に推進したい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある